

# 表彰状授与式 優秀賞(研究の部)『多治見のホタル』



流域治水について広く知っていただくことを目的に、令和6年6月から9月に行われた『土岐川・庄内川の研究・作品 大募集!』に応募された素晴らしい研究・作品の中から、最優秀賞(研究の部、絵画の部で各1名)、優秀賞(研究の部、絵画の部で各4名)を決定し表彰状授与式を開催しました。

## 受賞作品(研究の部) 優秀賞

☆研究名: 多治見のホタル

☆受賞者: 多治見市 藤ノ木ことは さん

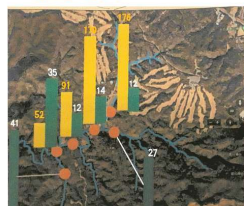
☆日 時: 令和6年12月26日(木)8:20~8:40

☆伝達者: 多治見市長 高木 貴行

ホタルの研究を通して、河川環境の維持保全に多くの人が関わっていること、ホタルが生息できる環境を人間が守っていくことが大切であるという研究成果がまとめられている。



**川の自然とは**  
 なんと川が自然に近ければ近いほど  
**ホタルの発生数が増える!!**  
 (初めて知った)  
 「人工的な場所にホタルは多い」  
 川が自然に近いと水生昆虫が多くなる  
 ホタルが減ると水生昆虫が多くなる  
 (下のグラフからわかります)  
 北小木のゴルフ場に流れている川は水が温かく  
 ホタルがたくさんいる。  
**生きる条件は、水生昆虫とホタル  
 相反する!!**



資料提供: 多治見市環境課

作品はこちら: [https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/ryuuiki\\_chisui\\_kyougikai/research/award\\_r6.html](https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/ryuuiki_chisui_kyougikai/research/award_r6.html)

## 表彰状授与式の様子



表彰状授与(多治見市長)



副賞授与(庄内川河川事務所 副所長)



記念撮影